

(仮) 恵庭かわまちづくり事業について

○事業に至った経緯について

本事業は、恵庭市の花の拠点整備事業や隣接する住宅地整備事業と河川整備事業と連携し、親水護岸や散策路などのハード整備やソフト整備を行うことで、漁川の親しみやすさや利便性の向上、景観形成の向上を図ることを目的として、河川管理者である国と恵庭市が共同で計画を作成し、一体整備を行うものです。

～良好なまち空間と水辺空間の形成～

観光などの活性化に繋がる景観・歴史・文化等の河川が有する地域の魅力という「資源」や地域の創意としての「知恵」を活かし、地方公共団体や地元住民との連携の下で立案された、実現性の高い河川や水辺の整備・利活用計画による、良好なまちと水辺が融合した空間形成の円滑な推進を図ります。

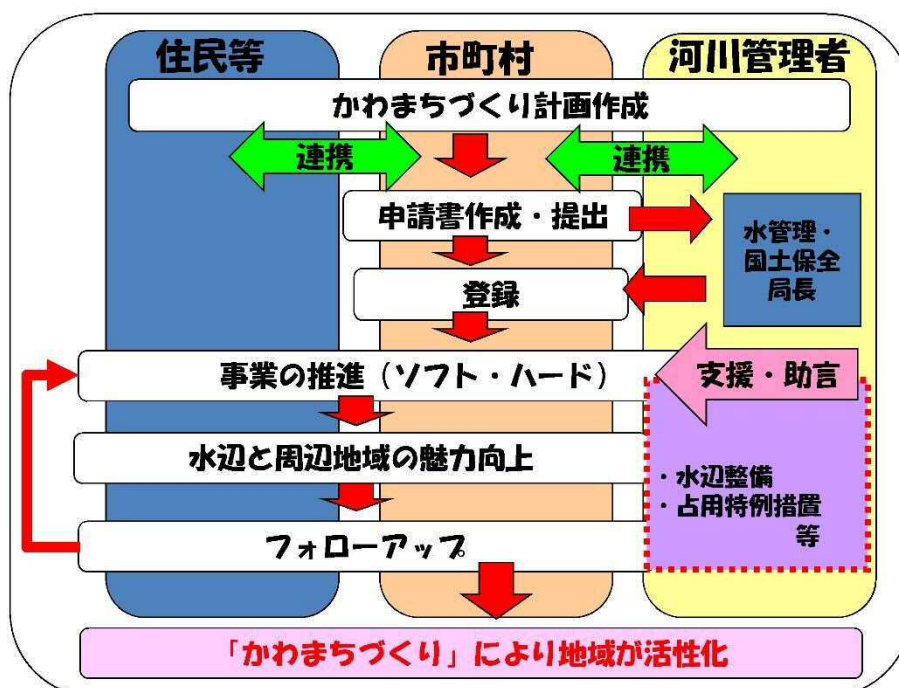
○事業概要

ソフト支援：民間事業者による河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用制度（都市及び地域の再生等のために利用する施設に係る占用の特例）等を活用、河川管理者として「地域づくりのためのフォローアップ」を積極的に支援。

ハード支援：治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設の整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援。



管理用道路をフットパスとして活用
(最上川)



図：かわまちづくりの流れ

事業位置

至 札幌

